



きたのだいしょう
北ノ台小

としょかん
図書館だより

令和7年9月 No.4

校長 野口直也
学校司書 笹島成美

夏休みが終わり、段々と普段の生活リズムに戻している真っ最中。皆さんは
夏休みの間、どんな本を読みましたか？ 夏休み特別貸出で借りた本の
返却日は9月9日です。本を返しに来たら、また新たに本を借りて、たくさ
ん読書を楽しんでください。

図書館だより7月号で紹介した「レオ・レオニの絵本づくり展」に行ってい
ました。レオ・レオニさんの作る絵本のねずみたちは、ちぎったり切ったりした
紙で出来ていました。絵の具をガラスに塗って紙を重ねると、紙に模様が写る
方法で面白い模様の紙を作り出したりもしていたようです。レオ・レオニ作品
の世界に入ったような体験ができました。展覧会に行った人も行っていない人
も、ぜひレオ・レオニさんの絵本を手にとって読んでみてください！



9月のテーマは「月」です。

今年の中 秋の名月は10月6日（月）です。「中 秋の名月」は旧暦の8月
15日ごろのため、今の 暦 だといつになるのか毎年違ってきます。

また、中 秋の名月は必ずしも満月になるとは限らないのですが……それが
なぜか気になる人は、展示の本を読んで答えを探してみてください。



『かぐやひめ』

いもとようこ 文・絵／金の星社

竹取の翁は、竹の中から小さな女の子を見
つけ、「かぐやひめ」と名付けた。美しい娘に
成長し、5人の若者から求婚されたかぐやひめ
は、見たことも聞いたこともない宝の名を挙げ、
それを持ってきた人と結婚すると言ひ…。





『月でたんじょうパーティーをひらいたら』
 ジョイス・パソ 文、シモナ・チッカルリ 絵、原田 勝 訳
 廣済堂あかつき
 もし、月でたんじょうパーティーをひらいたら、どんなことができるかな？ ロケットに乗れば、3日で月に到着して…。楽しい物語が月や宇宙の知識に誘う科学絵本。わかりやすい解説コラムと用語集付き。



『月の満ちかけをながめよう』
 相馬 充 監修／誠文堂新光社
 月ってどんな星？ 月はどのように満ちかけをするの？ 夜空でいちばん身近な天体「月」について、知りたいことや不思議なことを手描きのイラストでやさしく解説する。月と、月の満ちかけがわかる本。

あたらしい本が入りました！
 ↓ 以下、いくつか紹介 ↓



『わすれないヒロシマ・ナガサキ 1 原爆はなぜ落とされた』
 安斎育郎 文・監修／新日本出版社
 戦後80年目の今年に発行された本書。なぜ落とされたか、どんな被害が出たのかなど、原爆について最新の情報を知ることができる。



『それ犯罪かもしれない図鑑』
 小島洋祐 監修／金の星社
 何気なくやっちゃっていること、実は犯罪かもしれない?! SNSに関する「かもしれない」もある、スマホを持っている人は見ておくとよいかも。



『おはなしはどこからきたの? 南アフリカのむかしばなし』
 さくまゆみこ 文、保立葉菜 絵
 BL出版
 マンザンダバは子どもたちにおはなしをせがまれたものの、一つも浮かんでこない。そこで彼女は、おはなしを探しに出かけることに…。



『しじんのゆうびんやさん』
 齊藤倫 作、牡丹靖佳 画／偕成社
 郵便局に勤めるガイトーとトリノス。手紙をもらったことがない灯台守へ、ガイトーが詩を書いた手紙を送ったのをきっかけに、ふしぎであたたかい物語が紡がれる。